

地元業者による 地域貢献活動

中山間活性化施設内パドック繋留場
周辺の地下排水改修整備作業風景

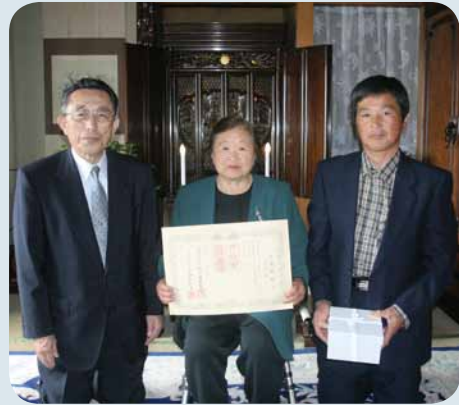


本年度も、地元業者による地域貢献活動として、多くの奉仕作業が行われています。

五月二十四日には、浜中町建設業協会による霧多布岬植林地防風垣設置と、(株)丸物出口興産による霧多布岬植樹祭木質チップ提供。同月二十九日には、赤石建設(株)による暮帰別から柿町海岸・町道暮帰別前浜道路周辺のゴミ拾い及び重機によるゴミの撤去と、浜中保育所整地。六月十八日には、(有)今井建設による中山間活性化施設内パドック繋留場周辺の地下排水改修整備。七月十七日には、厚浜木材加工協同組合による姉別保育所園庭フェンス設置が行われました。

各地元業者のみなさまの活動に対しまして感謝申し上げます。

故 渡 部 昭 二 氏 へ
国勢調査員遺族追賞
が贈られる



七月七日、故 渡部昭二氏(水取場)に、国勢調査員として長年にわたり従事してきた功績を讃え、国勢調査員遺族追賞が贈られ、長谷川町長からご親族へ伝達されました。

同氏は、漁業に従事する傍ら、昭和四十年に任命されて以来、国勢調査を始め、漁業センサス、住宅統計調査等多くの調査に従事されてきました。国勢調査においては、平成十七年の調査まで九期にわたって務められ、統計調査を通じて浜中町の振興発展に尽くされておりました。

なお、平成十九年の十月には北海道知事より北海道社会貢献賞(統計功労)を受賞されております。

霧多布湿原 センター通信

Kiritappu Wetland Center

活動報告

子どもクラブ活動報告

「マウンテンバイクで町内探検」

林道から急な坂道、海岸を抜けて最後はM Gロードを通過して湿原セ



ンターへ到着。
約20キロメートルの道のりを一人の脱落者もなく走りきることが出来ました。

キャンドルナイト2010

今年で4年目を迎えたキャンドルナイトコンサート。今回は標津高校吹奏楽部のリコーダーパートをお



呼びして開催しました。悪天候にも関わらず、多くの方々にお越し頂きました。ありがとうございました。

お知らせ

8月のワンデイシエフは...

日程：8月8日(日)

料理：夏バテのりきりランチ
時間：11時30分～14時
8月の子どもクラブは...
廃校キャンブ

貴人小学校の校舎をお借りして、2泊3日のキャンブをします。

日程：8月6～8日

対象：3～6年生

魚博士になろう!

横山川の魚の調査を、専門家と一緒にに行います。

日程：8月29日(日)

大坪俊裕写真展開催中です

「霧風花～霧多布湿原～」

日程：7月1日～8月31日

会場：霧多布湿原センター2F会議室

写真教室を開催します

写真展開催中の大坪さんを講師に

迎え、写真教室を開催します。

日程：8月22日(日) 10時～15時

料金：1000円

主催：はまなか故郷えん協議会

木のおもちゃで遊ぼう2010

昨年ご好評いただきました木の

もちゃイベントを、今年も開催しま

す。遊べる木のおもちゃの新作も登

場します。

日程：8月1日～31日

●お問い合わせ

湿原センター ☎65・2779

<http://www.kiritappu.or.jp/center/>

霧多布高校生徒が 町内で企業体験



写真右上…浜中保育所で体験する三上悠菜さん 写真右下…同保育所で体験する及川蓮理さん 写真左…リサイクルセンターで体験する山根大樹さん
(写真撮影は佐久間尚人さん)

霧多布高等学校では、社会人となるための能力や態度を身につけ、今後の学習計画や進路選択に活かすため、二年生全員が町内の各企業で体験学習をします。

六月十六日、役場の広報係でも、佐久間尚人さんが体験学習のため訪れ、同級生の企業体験取材し、原稿作成を体験しました。体験を終え、「今まで関わりの無かった場所です仕事をさせていだいたことは、将来に活かせる貴重な体験となりました。」と語っていました。

今回の経験をみなさんの将来の活躍に役立てていただきたいと思えます。

霧多布保育所幼年消防クラブ 住宅用火災警報器設置の呼びかけ



平成十八年六月一日から新築住宅には「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられ、既存住宅であっても、平成二十三年五月三十一日までに設置することが義務付けられています。

七月六日に、霧多布保育所幼年消防クラブ員が、霧多布郵便局の駐車場で、住宅用火災警報器設置の広報活動を行いました。

「大切な家族を火災から守る」という大きな使命を小さな身体に秘めて、郵便局への来客者に、啓発用のチラシ、ポケットティッシュを「お願いします！」と大きな声をかけて配布していました。

茶道・座禅・書道…伝統にチャレンジ 北米高校生、霧多布高校で日本を学ぶ



NPO法人ワールドユースジャパンの国際交流プログラムにより、北米の高校生達十四名(引率者一名含む)が七月十二日に来町しました。

二十一日までの滞在の始まりである霧多布高校での全校集会において、一人ひとりが日本語で名前と出身地をスピーチをすると生徒達から大きな拍手で歓迎されました。

その後は高校での授業・茶道・座禅・書道・霧高祭への参加、など多くの日本の文化に触れ、自然散策など浜中町の自然を生かした体験もしました。